

沼田会だより



会長 沼田仁義

沼田会だよりの 創刊によせて

皆様、初夏を迎え、健康とご多幸をお祈り申し上げます。

沼田会の『一族祖先の歩み』の出版以来、早六年が経ちました。本年は、沼田会だよりを発刊するにあたり、皆様方のご協力を切にお願い申し上げます。

私こと、昨年五月頃から腰の痛みが激しく、ここしばかり八べりに専念致しておりますが、少しずつ良くなってきました。元気になり、皆様にお会いできる日を心待ちにしています。

津沢の変遷 一冊の地図に

小矢部市津沢 沼田正意さん

明治 平成の家並みを収録

津沢公民館 歴史研究室

小矢部市津沢公民館の歴史研究室（学級長 沼田正意さん）は、津沢地区の明治時代から現在までの街並みの移り変わりを地図で比較した歴史書「津沢地区郷土史・家並み変遷」を発刊した。

歴史書は、A4版百三十二ページで、十二町会ごとに世帯主の氏名や職業などを記した明治八年、昭和二



六年にわたる調査結果をまとめた沼田正意さん（写真右）

十年、現在の三時代の住宅地図を作製し、街並みや土地利用の変遷を収めた。

このほか、旧加越線の津沢駅や砺波女子高などを収めた写真も集め、戦後から家屋が増え始めたり、道路整備が進んだ様子などを比較できるようにした。

編集に当たった郷土史家の中島光正さん（七八）ら受講生二十人は平成八年に調査を開始し、地区ごとに一年一、二回調査状況を発表してきた。浦町を調査した学級長の小矢部市津沢、沼田正意さん（七四）は、「六年間の調査の成果であり、何度も校正を繰り返してきた。地図を集めた歴史書は珍しいのではないかと話している。

千三百冊を印刷し、市内の公民館、図書館などに配るほか、希望者には津沢公民館で販売する。

（富山新聞記事 平成十四年十二月五日より転載）

二十年の誓い新た

小矢部市ゲート協

小矢部市岩武 沼田信夫さん

小矢部市ゲートボール協会の設立二十周年記念式典は、クロスランドおやべで関係者約百人が出席して開かれ、競技の普及振興を誓い合った。

沼田信夫会長が「ゲートボールを通じた人と人との健康の輪を広げていきたい」と挨拶、大家啓一市長、柴田巧県議らが祝辞を述べ、沼田会長が功労者らに感謝状、表彰状を贈った。

（富山新聞記事 平成十四年十一月十三日より転載）



祝辞を述べる沼田信夫会長



杉谷内に完成した石碑と沼田與吉さん

杉谷内に 念願の石碑完成!

小矢部市戸久 沼田與吉さん
平成十四年六月、小矢部市杉谷内に、沼田庄左衛門高盛の住居跡を保存する、石碑が建った。

今から四百年前の天正十三年、佐々成政討伐のため来軍した豊臣秀吉の迫害から逃れ、沼田庄左衛門は母かなとともに、深山幽谷なこの地に隠れ住んだという。この時庄左衛門の喉を潤した岩清水は、今でも枯れることなく、こんこんと湧き出ている。

杉谷内むかしをしのぶ岩清水
今も変わりぬ命水かな

『神島のむかし』発刊

砺波市神島 沼田宗敏さん

砺波市神島の神栄会は、発会二十周年を記念し、地区の古い歴史や地理を子ども向けにまとめ、小冊子『神島のむかし』を刊行した。

地区児童の「神島たんけん隊」が、地域学習として探訪した地区内の由緒ある場所を物語風に編集したもの。約六百五十年前の神島の始まりから、南北朝、江戸、明治、昭和時代に至る歴史や逸話、地名の由来などを載せ、カラー挿絵はCGクリエイターでもある会社員沼田宗敏さん(四四)が作成した。
(富山新聞記事 平成十五年一月六日より転載)



「神島のむかし」を読む児童と沼田宗敏さん

祝百寿

北海道沼田町
沼田忠さん

北海道沼田町在住の沼田忠さん(明治三十七年生)が、百寿を迎えられた。

沼田町は、小矢部市新西出身の沼田喜三郎翁が開拓したことで知られ、数年前にはNHKの朝の連続テレビ小説の舞台になった。忠さんは、喜三郎の本家五代目当主に当たり、平成六年の町開基百年では、特別表彰を受章されている。百才おめでとございませう。

ホームページ開設



沼田会のホームページが開設された。沼田会の活動、出版物、沼田一族の歴史について詳しく紹介している。

<http://www2.nsknet.or.jp/~numada/numadakai.html>

沼田一族祖先の歩み

発刊記念式典収支報告

収入の部	
祖先の歩み	二百部
三、六八四、〇〇〇円	
会費、祝儀	
三三八、〇〇〇円	
合計	四、〇二二、〇〇〇円
支出の部	
発刊祝賀会	六九四、〇五二円
第一版発刊費用	二、〇三六、五五八円
第二版発刊費用	九八〇、三四五円
合計	三、七一〇、九五五円
差引残金	三一一、〇四五円

残金は、沼田太郎右衛門高信碑(養輪)の雪がこい費(新設)、沼田四兵衛墓(西島)の尊厳碑文費(新設)、沼田庄左衛門高盛の居住地(杉谷内)保存費、総計約七十万円の一部にあてさせていただきます。また、これらの事業に関し、地元の皆様方のご協力をお願い申し上げます。